

ダウンライトカバー てんまり



光は使い方次第で人の心を癒す効果があると思います。

人は日常生活の中でいろいろな光に触れながら生活していますが、日本の住空間にある光、すなわち照明は機能的なものが多いことに気づきました。もっと心に光を当てるような照明が欲しい。そう考え開発した照明です。

趣のある古硝子を使ったステンドグラスからの光はやわらかく、生活や心が彩るようなデザインにしました。心に届く光をご堪能ください。

ダウンライトに被せるだけで気軽にステンドグラスのある暮らしが楽しめます。

市松、ダイヤ、はなの3パターン
黄色、ブルー、グリーンの3色
枠は黒、生成りの2色ご用意しました。
詳しくは、オンラインページをご覧ください。



市松 ¥23,510(税別)



ダイヤ ¥25,000(税別)



はな ¥27,500(税別)

てんまりの取り付け方

＊木製台座には ①台座取り付け用の穴と②金属製カバー用の穴が3ヶ所ずつ用意してあります。

〈天井裏が中空ではない箇所の付け方〉

(1) 天井に木製台座を取り付けます。3ヶ所ビス止めします。

＊天井裏が中空の石膏ボードの場合は石膏ボードアンカーを使い補強して下さい。
＊石膏ボードアンカーはさまざまな種類がありますが、
ここでは樹脂製の「トグラー」と呼ばれるタイプを使っています。

〈天井裏が中空の箇所の付け方〉

(1)-① 天井に台座をあて、台座取り付け用の穴から取り付け位置を決め、印をつけます。

(1)-② 天井にドリルで直径6mmの穴をあけます。

＊電動ドリルがない場合はドライバーで穴をあけてください。

(1)-③ トグラーの羽を閉じた状態で穴に押し込みます。

(1)-④ トグラーを入れたら、ハンマーなどで軽くたたいて天井と同一平面にします。

☆ポイント

台座を天井にあてがった状態でトグラーの穴にビスを命中させるのは難しいので…

(1)-2 一旦、台座にビス3本を根元まで入れます。

(1)-3 ビス3本の先端をそれぞれのトグラーの穴にあてがいます。

天井と台座にビス分の空間ができるのでトグラーの穴にビスの先端を命中させやすくなります。

(1)-4 トグラーの穴にビスの先端をあてがったまま、ビスを緩めると、台座が天井へ向かっていきます。

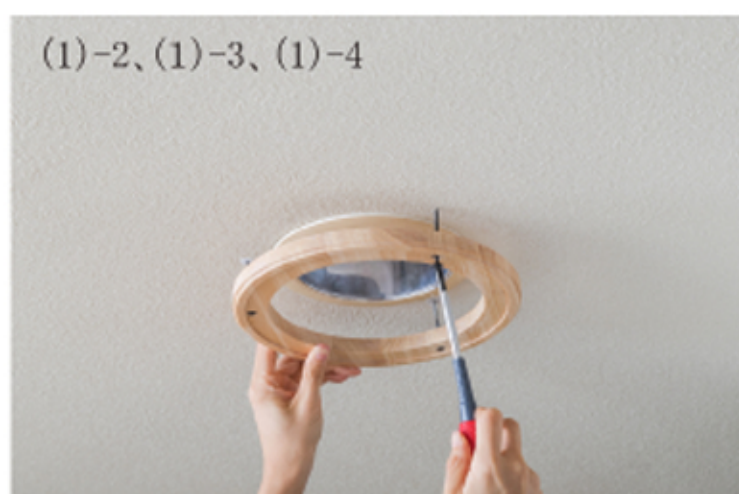
(1)-5 木製台座が天井まで到達したら、今度はビスを締めて天井に台座を固定させます。

(2) 金属製カバーのツメを開き、ステンドグラスをセットし、ツメを閉じてください。

(3) ステンドグラスの入ったままの金属製カバーを台座に取り付けます。

＊この場合はドライバーでつけるが簡単です。(金属製カバーを傾けすぎて、ステンドグラスが落下しないように注意してください。)

(4) ステンドグラスの向きを調整して、取り付けは完了です！



☆ポイント

3本のビスを緩めたり、締めたりする時は3本均等にしてください。

